

福岡エリア定期法律相談の九月の開催日は六日(火)です。組合員の悩みに弁護士がお応えします。



NTT労組
コムウェア九州分会

発行責任者
権丈 雄二

編集責任者
羽田 康祐

首都圏との生活格差の解消に向けて
団結してがんばろう！

二〇一六年八月一〇日に「NTT労組コムウェア九州分会第一八回定期分会大会」が開催され、持株グループ本部の兼井政治部長をはじめ多数の来賓を迎えて行われた。

はじめに、権丈分会長より挨拶があり、二〇一五年度も様々な課題にCW九州分会執行部一丸となって取り組んできました。①熊本地震については、被災された皆さまにお見舞いを申し上げる。復興に向けて丁寧に取り組む。



NTT労組コムウェア九州分会第18回定期分会大会開催

被災者支援カンパのNTT労組の仲間の善意に感謝する。②二〇一六春闘については、月例賃金改善、特別手当の改善を図れた事は一定の成果と認識する。六〇歳超え契約社員の間年下の毎年化、地域支店組合員の原資配分は継続課題とする。③支店化に伴う労働条件諸課題については、地域社員組合員の働き方の変化に応じた処遇の改善を強く求め、とりわけプロパー社員については今後、核となる人材であり中長期的に取組む。

④政治課題については、組合員の皆様の多大なるご協力により石橋み



ちひろの再選を勝ち取ることで感謝を申し上げる。働く仲間の代表として我々の思いを反映させていくとあった。

次に持株グループ本部の兼井政治部長をはじめ来賓各位の挨拶があった。次に松石事務局長より、一般経過報告ならびに二〇一六年度活動方針(案)である「第一号議案」の提案があり、河合執行委員より、二〇一六年度予算(案)である「第二号議案」の提案があった。

各議案審議を経て、二〇一六年度活動方針は、満場一致で決定した。

私のNS部 匿名希望さん 私の運動(休日限定)

最後に、権丈分会長の「団結ガンバろう」で、新年度の活動がスタートした。

休日限定の私の運動は、5、6年前から始めた散歩です。(ウォーキングではなく散歩)きっかけは、我が家の近くに道路(国道のバイパス)ができる事になり、最初の頃は、どんな感じに道路ができるのか気になり、朝起きてから家の近くをウロウロしていました。

その内に、家の近くだけでは、面白くなくなり、いろんなところを歩くようになりました。今では、土日の朝、40分から50分、たまには、60分近く散歩しています。少しの雨くらいなら、傘をさして歩きますし大体、5パターンを気の向くままに歩いています。年を取るにつれ、朝早く目覚めるのも大きな要因のようです。運動不足と思われる方も、最初は気軽に散歩からどうでしょうか。

【質疑①】支店プロパ社員も実際に本社社員と同じ働き方をしているし、本社と地域支店間でも働き方に違いはないと思う。地域水準という枠に捕らわれずに総合的に本社と同一労働条件の処遇改善の検討を進めてもらいたい。

【回答①】本社社員とプロパ社員、リージョナル社員の働き方に変わりはない。本社とコムウェアの地域支店間の労働条件または賃金の差の解消にむけて、今後、

【質疑②】会社、組合からの救援物資の配布に被災者の方は助かったと思う。ありがとうございます。今後、組合から後に向けて備蓄は必要だと思っております。今後お願いしたい。また、物資の配布に協力された被災者もいるが協力者への活動手当等検討されたか。今後検討できな





二〇一六年八月七日(土)〜九日(日)にかけて「第二十七回長崎平和フォーラム」が開催され、C W九州分会からは、BS部の山田勇太さんが参加した。

戦争・原爆の悲しみを風化させない!

「第27回長崎平和フォーラム」に参加して

BS部 山田 勇太さん

先日、「第二十七回 長崎平和フォーラム」に参加してきまして、五年ぶり二回目の参加でした。一日目〜二日目にかけて「長崎平和フォーラム」、二日目後半は連合主催「二〇一六平和ナガサキ集会」でした。また式典の合間で遺構めぐり、原爆資料館の見学もあり、かなり充実したスケジュールでした。このフォーラムに参加する一番の目的は、実際に現地に行つて見ることで新たに発見することや、感じることでだと思います。実際に遺構めぐりでは、一本柱鳥居など初めて見る場所にも行くことができ、柱のざらついた

表面を触ることで原爆の凄まじさを肌で感じる事ができました。また、被爆体験談の講演では当時小学生だった方の話を聞くことができました。



このフォーラムのような取り組みによつて戦争、原爆の悲惨さ、悲しさを風化させないようにすることはとても大切だと思います。

講演してくださった方はもう八十歳を超えられていて、体験談を体験した方から聞ける機会はどんどん減っていくと思います。



2016年 納涼祭

2016年7月29日(金)に博多DOIMACHIビル1階において「2016年納涼祭」が開催された。お酒を酌み交わしながら、社員間のコミュニケーションをはかり、会場はおおいに盛り上がりを見せた。



猛暑を乗り切るう!

